

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成22年7月22日 (2010.7.22)

【公開番号】特開2008-311338(P2008-311338A)

【公開日】平成20年12月25日 (2008.12.25)

【年通号数】公開・登録公報2008-051

【出願番号】特願2007-156135(P2007-156135)

【国際特許分類】

H 0 1 L 21/3065 (2006.01)

H 0 1 L 21/205 (2006.01)

C 2 3 C 16/50 (2006.01)

C 2 3 C 16/52 (2006.01)

H 0 1 L 21/265 (2006.01)

H 0 5 H 1/00 (2006.01)

H 0 5 H 1/46 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 21/302 1 0 3

H 0 1 L 21/205

C 2 3 C 16/50

C 2 3 C 16/52

H 0 1 L 21/265 6 0 3 Z

H 0 5 H 1/00 A

H 0 5 H 1/46 M

【手続補正書】

【提出日】平成22年6月4日 (2010.6.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2】

前記真空チャンパー内にて連続的又は断続的に発生する低エネルギー放電を検出する第 1 の検出手段と、前記第 1 の検出手段が一定時間に亘り連続的又は断続的に発生する低エネルギー放電を検出したことに応答して前記予知信号を発生する第 2 の検出手段とを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の異常放電予知装置。